

ひょうごフィールドパビリオン



2024年6月17日

日本酒を主題 とした台湾ツアー



ひょうごフィールドパビリオン

万博推進局

ANA関西空港から出向 蔡



01

SAKE ツーリズム

02

ツアーの
考察

03

ツアー造成の
困難点

04

今後に向けて



ANAから兵庫県庁

01

おもてなし

02

お客様に寄り添う現場力

03

チームワーク



SAKEツーリズムプロジェクトチーム



ひょうごフィールドパビリオン

IWC日本酒部門審査員マイケル・オウ氏
SAKEに係る体験型ツーリズムの具体化を希望



台湾からのツアー造成にオンラインミーティング
～SAKE ツーリズムプロジェクトチームが誕生～



SAKE
ツーリズム

SAKEツーリズム プロジェクトチーム



地域資源に誇りを持ち、
体験してもらおう



1地域ではできないことも
他地域の強みと掛け合わせる

01 SAKEツアーリズム

参加者

32
名

日時

10 / 12
~
10 / 16

体験FPプログラム

6
プログラム

内31名は利き酒師資格合格



SAKE ツーリズム 行程



10/12-13



10/14



10/15

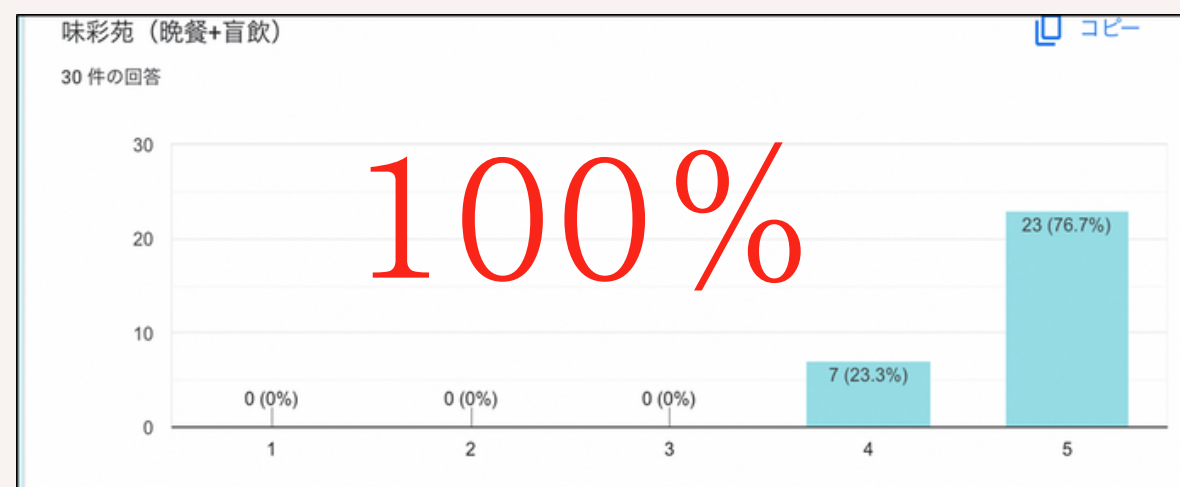
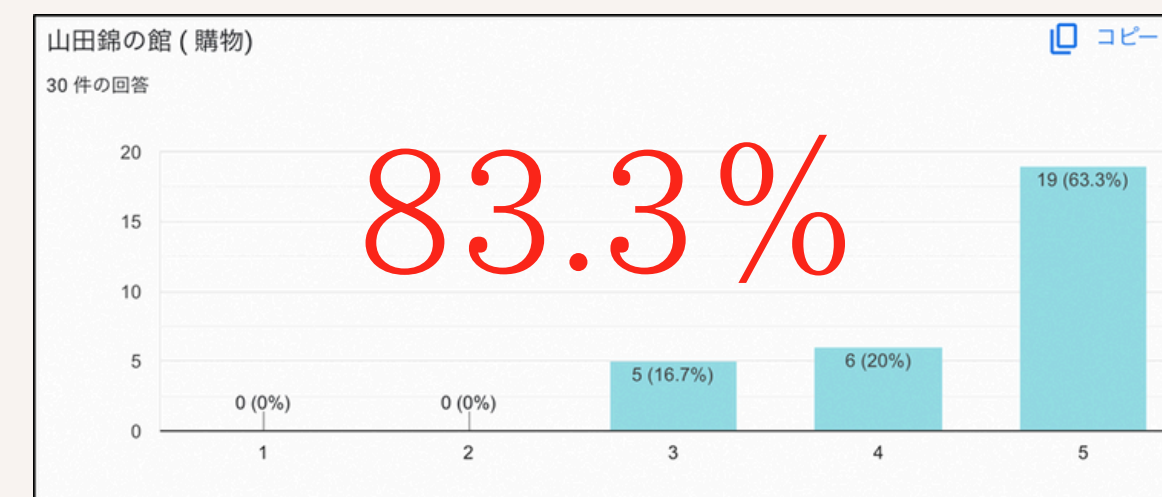
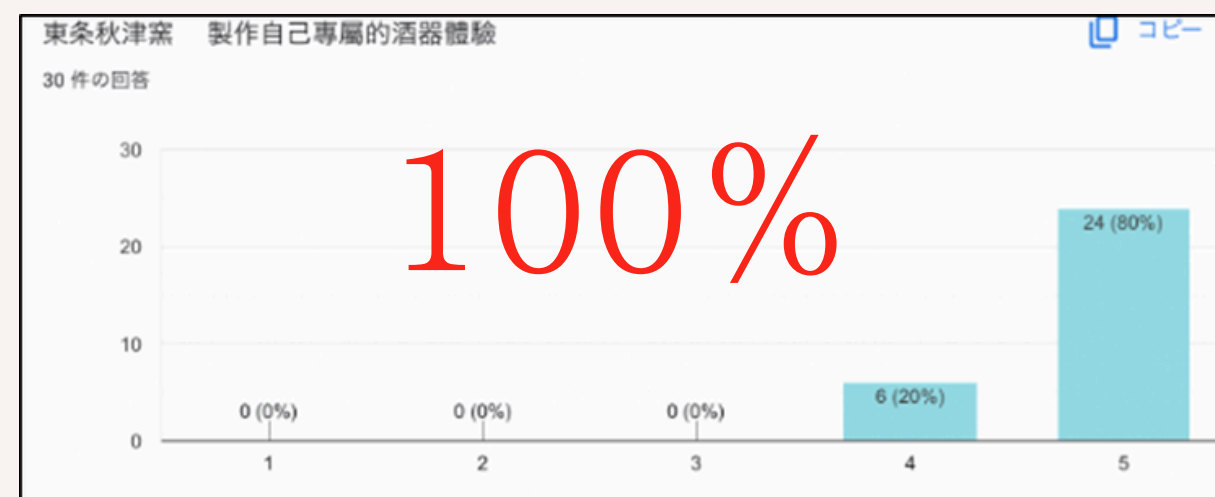
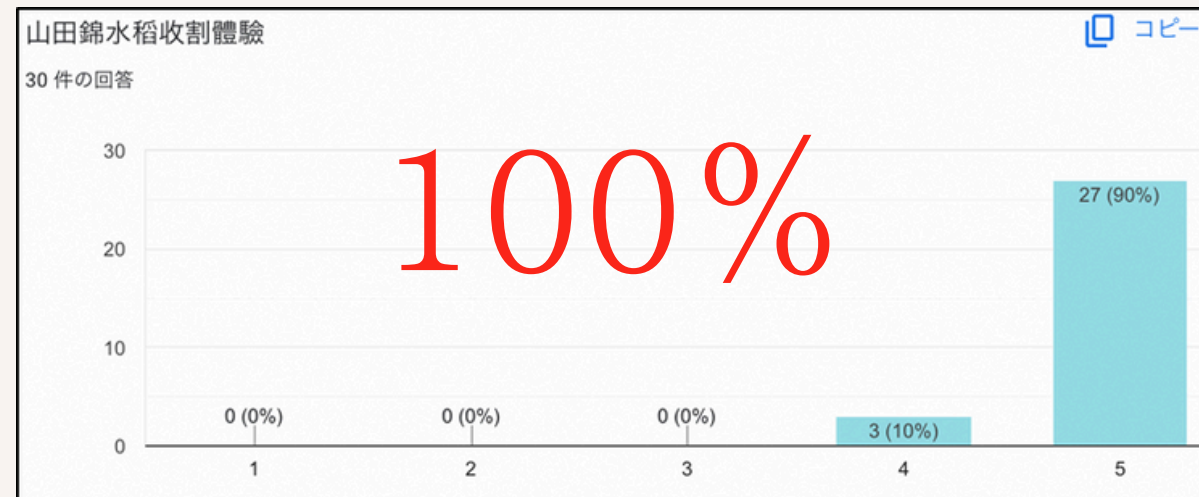


10/16

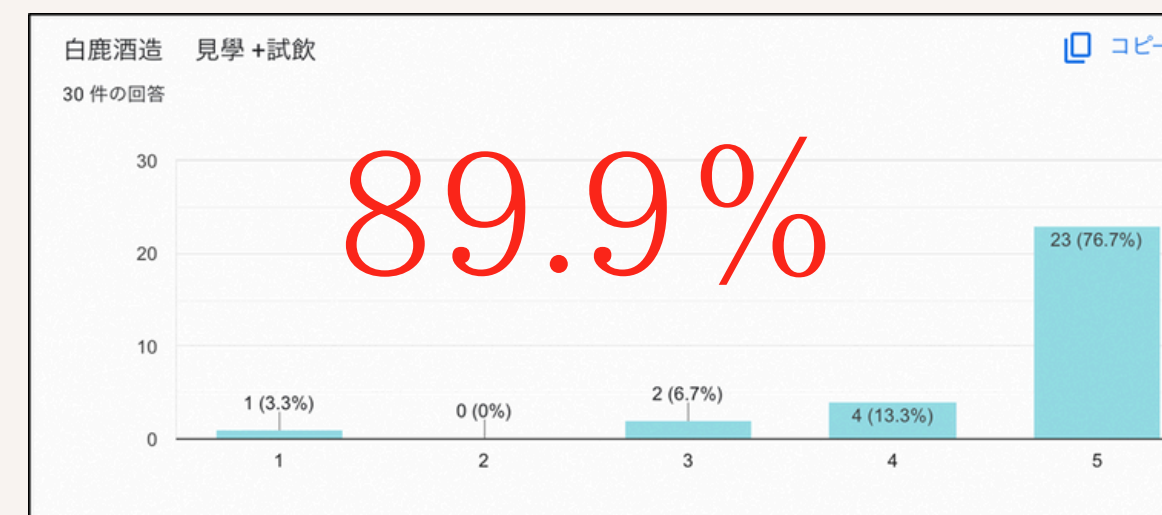
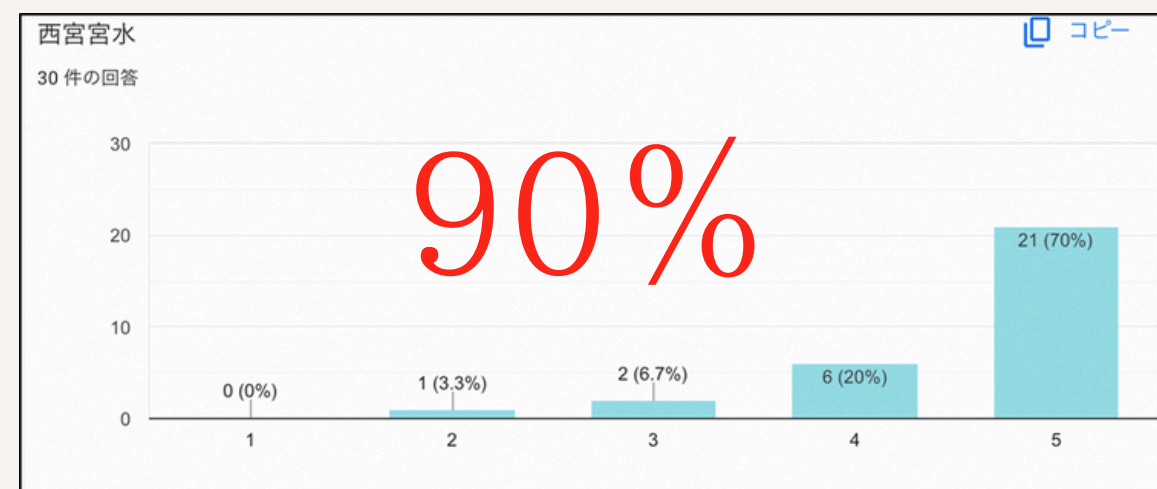
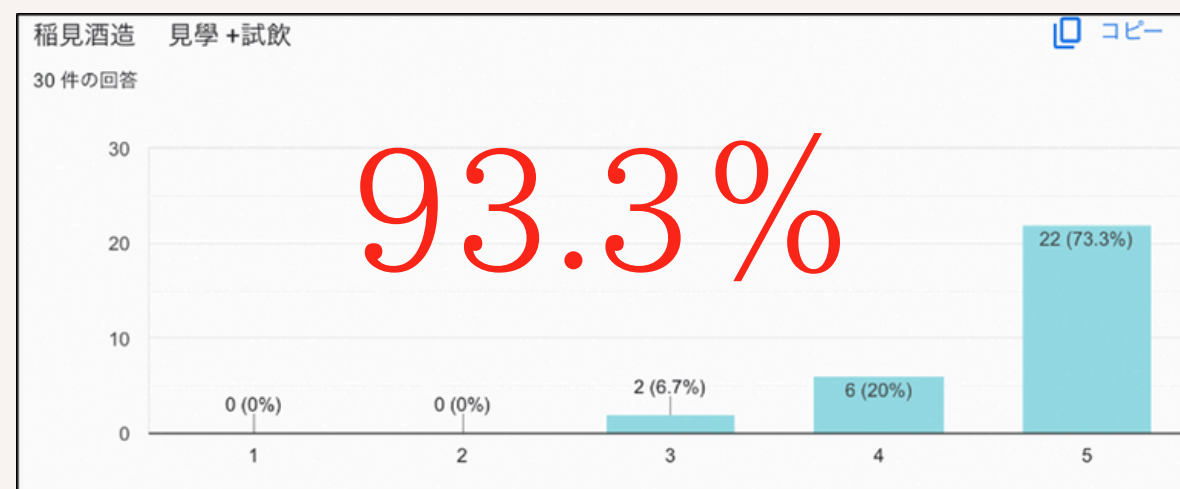
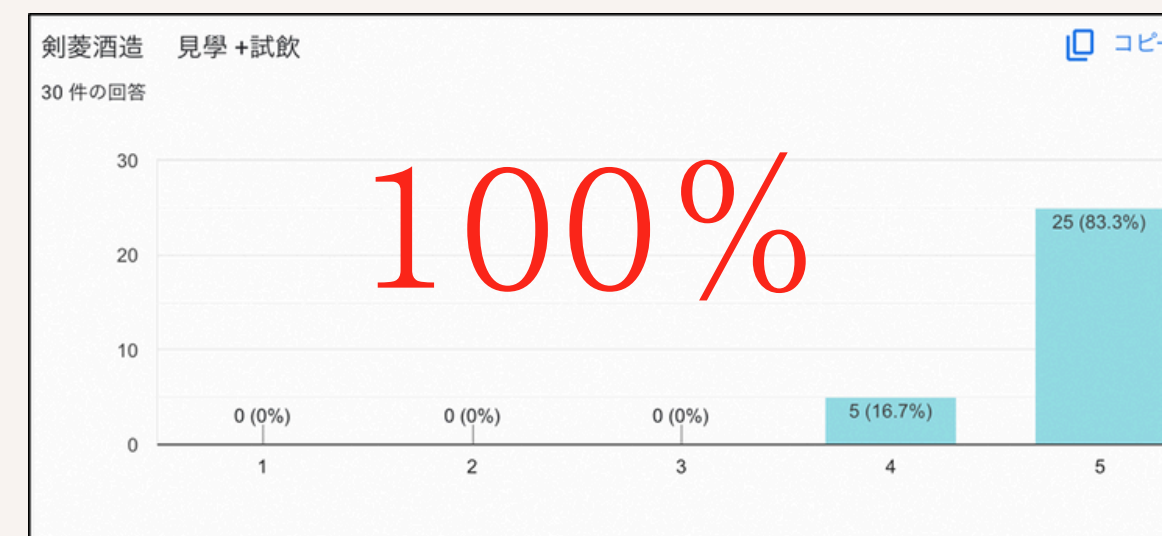
公民連携&兵庫県ならではの行程

- 12日(木) 日本酒利きアテセット
13日(金) **稲刈り体験 三木市 (FP)**
村米制度の大関酒蔵による紹介
山田錦セミナー by 杉本研究員
県立農林水産技術総合センター研究員
稲見酒造訪問 (FP)
日本酒の試飲審査体験
地域資源に触れる体験
ひょうごフィールドパビリオンPR
14日(土) 山田錦の粘土をお猪口づくり (FP)
西宮市宮水見学 (FP)
白鹿酒蔵,資料館訪問 (FP)
15日(日) 本田商店訪問、剣菱酒造訪問 (FP)
16日(月) 菊正宗訪問 (FP)





感想



02 ツアーの考察

【アンケート結果の考察】

参加者32人アンケート回答30人回収率94%

男性43.3%、女性56.7%

年齢30～39歳 50%

40～49歳 30%

50～59歳 16.7%

60～69歳 3.3%

【アンケート内容】

リピートしたい30人/30人 100%

【平均消費単価】 28.8万円

※最低3万円、最高350万円



03 ツアー造成の困難点



ひょうごフィールドパビリオン

お客様寄り添う
ツアー造成



ストーリーを
つむぐ人財



事業者の協力 &
フォローアップ



今後の展開



人がつなぐ、兵庫の魅力を届ける仕組みづくり



04 今後に向けて



ひょうごフィールドパビリオン



参加者が起業

台湾事業者との新規販路
開拓。
台湾での日本酒の販売に
向けた調整 6月22日～



Sake Tourism の定着

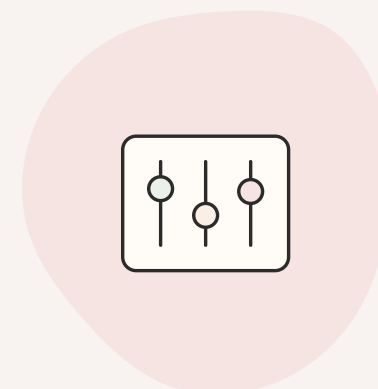
毎年、2回開催
(田植え & 稲刈りコース)



他の主題ツアー (計画中)

SDGs視察ツアー (5月,11月予定)
スポーツツーリズム (7月)
ゴルフツーリズム (9月予定)
木工職人工房見学ツーリズム(11月)

フィールドパビリオン 世界に届けるために



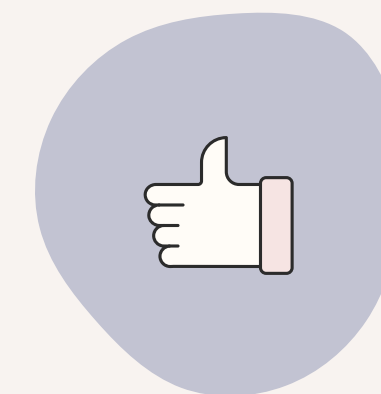
お客様に寄り添う
言語の壁を超える



ストーリーを紡ぐ
カスタマイズ化



ひょうごフィールドパビリオン



事業者も
経験を楽しむ

ご静聴ありがとうございます！



ひょうごフィールドパビリオン